

有限会社クレスト  
Imaging for life

レイアウトソフト マニュアル

2004/8

画像・文字・図形でのイメージ文書作成

# ImageLayout マニュアル



ヨーロピアン十姉妹・セルフチョコレート

このカタログはImageLayout Ver2.99で作成、市販のPDF作成ツールでファイル化しております。  
AcrobatReader6.00以降でご覧下さい。

# 目次

## 導入編

こんな方はイメージレイアウトをどうぞ	4
イメージレイアウトで何ができる？	4
試しに使ってみる	4
購入までの流れ	4
ダウンロード	5
インストール	7

## 入門編

新しい文書をつくる	10
文書を保存する	11
前回の文書を画面に表示させる	12
前回の文書を保存する	13
文字枠をつくる	14
文字枠を消す	16
文字枠を移動する	17
文字枠を拡大する	18
文字枠外周線を描画する	19
文字背景に色を付ける	20
文字配置を変更する	21
文字サイズ、色を変更する	22
標準文字を影付文字に変更する	23
四角形枠を隅丸枠に変更する	24
画像を文書に貼り付ける	25
画像だけを保存する	27
画像を拡大・縮小する	28
画像に影を付ける	29
中折れ線をつくる	30
中折れ線に矢印を付ける	31
枠をコピーする	32
複数枠を一つにまとめる(グループ化)	33
背後に隠れている枠を見えるようにする	34
枠を固定し動かないようにする	35
グリッド(用紙縦横のグレー線)を変更する	36
用紙マージン(余白)を変更する	37
ツールバーを移動する	38

# 目次

(「Pro編」マニュアルをご覧ください)

## Pro編

文字流し込み	4 2
ページを追加する	4 3
ページ番号を付ける	4 4
ページのヘッダ・フッタ	4 5
グラデーションを使う	4 6
線路をつくる	4 7
装飾矢印をつくる	4 8
寸法線を引く	4 9
ボタンをつくる	5 0
名刺をつくる	5 1
アーチ型文字枠をつくる	5 3
ベジェ曲線でハートを描く	5 4
作った図形を部品として保存する	5 5
画像を回転する	5 7
画像を半透明にする	5 8
画像を左右反転する	5 9
画像や図形をトリミングする・標準	6 0
画像や図形をトリミングする・サイズ指定	6 1
画像や図形をトリミングする・図形利用	6 2
図形トリミングでのご注意	6 3
画像や図形をトリミングする・下枠利用	6 4
縮小画像を原画質できれいに印刷する	6 5
サムネイル利用で画像を開く	6 6
画面をキャプチャーする	6 7
マスター文書をつくる	6 9
マスター文書を利用する	7 0
差し込み印刷	7 2
エフェクトで画像を加工する	7 5
マスク画像の作成	7 6
マスク画像の作成(ペン)	7 8
2枚の画像を合成する	7 9

## こんな方はImageLayoutをどうぞ。

- ・ワープロの場合、文字入力には問題ないが画像や図形がやっかいだ。
- ・市販のレイアウトソフトは高額で購入できない。
- ・ソフト内容を理解するまで購入しない主義だ。

## ImageLayoutで何ができる？

- ・観光案内や名物紹介等のパンフレット。
  - ・名刺、カード、タックシール。
  - ・写真入りの壁新聞や回覧。
  - ・年賀状や暑中見舞い、ダイレクトメールの葉書。
  - ・商用でお客様に見せる商品写真や説明文（プレゼンテーション）
  - ・ラーメン店やレストランの写真入りメニュー。
  - ・お店のチラシ。
  - ・商品カタログやポスター。
  - ・デジカメでの現場写真集。
  - ・趣味の会の会報やご案内。
  - ・簡単な案内図。
  - ・家族のアルバム。
  - ・あいまいですが各種の資料や文書（内容はあなたが考えて下さい）
  - ・俳句を書いて思い出の画像を貼り付ける（静岡県T.Wさん）
  - ・風景画像の上に人物画像を重ねて新しい画像が作成できます。
  - ・各種フォント、大小の文字を組み合わせるとオリジナルなタイトルを作成。
  - ・見積書・請求書等計算の必要なもの。
  - ・数ページにまたがるカタログ・マニュアル（最大99ページ）
- その他、写真、図形、文字を組み合わせるとカラー印刷物が簡単に作成できます。

## 試しに使ってみる

### お試しの流れ

（有）クレストのホームページからImageLayoutをダウンロードします。  
ImageLayoutをインストールします。  
ImageLayoutを起動すると観光案内サンプルが表示されますから入力や印刷を試してみてください。

## 購入までの流れ

（有）クレストのホームページからImageLayoutをダウンロードします。  
ImageLayoutをインストールします。  
ImageLayoutを起動すると観光案内サンプルが表示されますから入力や印刷を試してみてください。1ヶ月間は無料でお試しできます。  
操作に満足いったなら「ImageLayoutを購入する」メールをクレストに送ってください。  
折り返し「購入のご連絡、ありがとうございます」メールが返信されます。  
あなたの希望する振り込み手段で金額を振り込みます。  
クレストで入金を確認した時点で「パスワード」を記入したメールが送信されます。  
ImageLayoutを起動し、最初の画面で「パスワード」を入力します。

## ImageLayoutのダウンロード

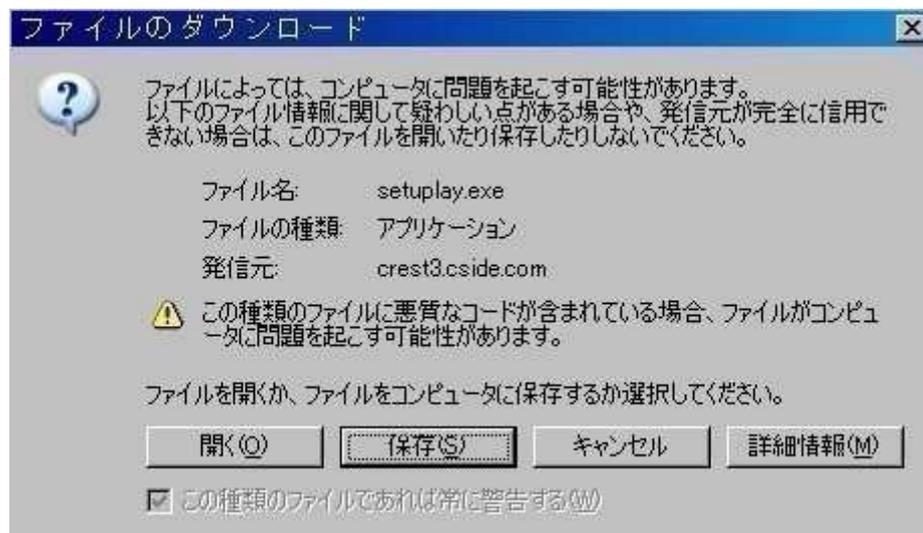
(有) クレストのホームページを開きます。  
<http://crest3.cside.com/index.html>



「ImageLayout」ボタンをクリックすると  
 ImageLayoutのページが表示されます。

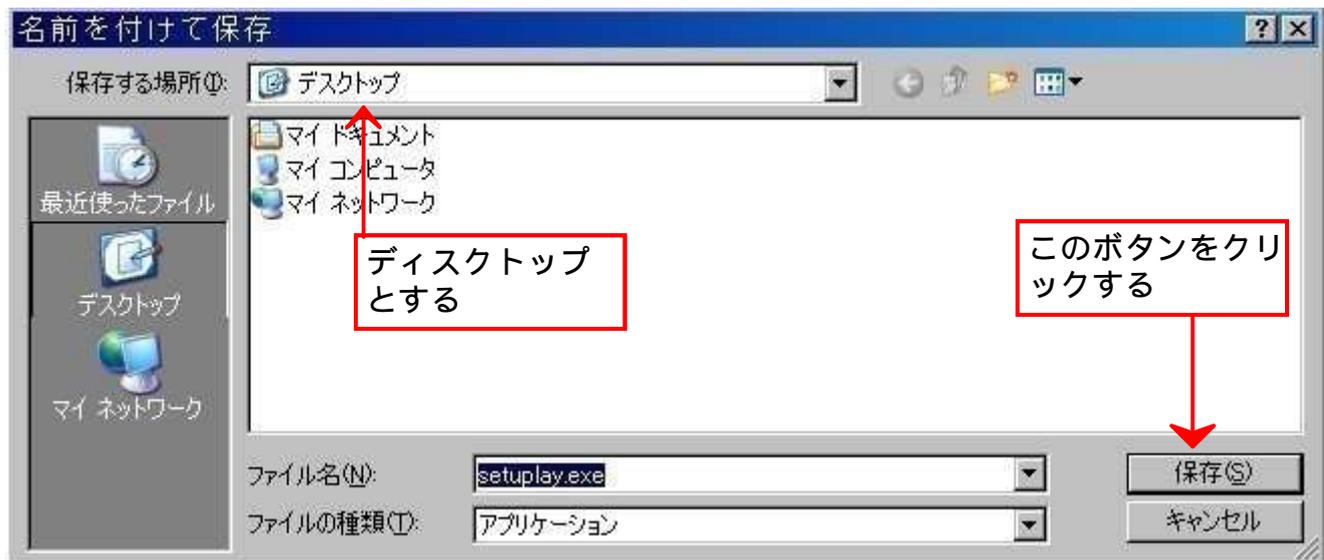


【ImageLayout】Ver2.99のダウンロード (04年8月26日公開) をクリックします。  
 上記バージョンや年月日は変化いたします。



(有) クレストを信頼いただき「保存」ボタンを押します。(次ページへ続く)

## 導入編 ダウンロード（つづき）



保存ボタンをクリックします。



デスクトップに「緑木」のアイコンが表示されました。  
これにてダウンロードは完了です。  
次はインストールへ進みます。

## ImageLayoutのインストール

デスクトップの「緑木」アイコンをクリックもしくはダブルクリックします。

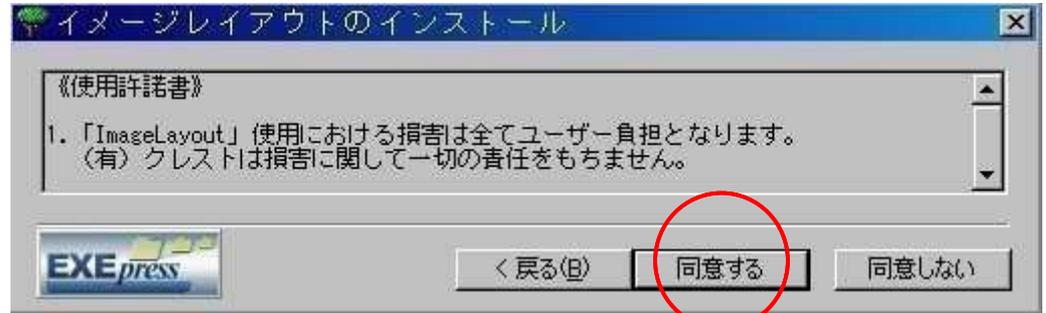


次へボタンを押します。

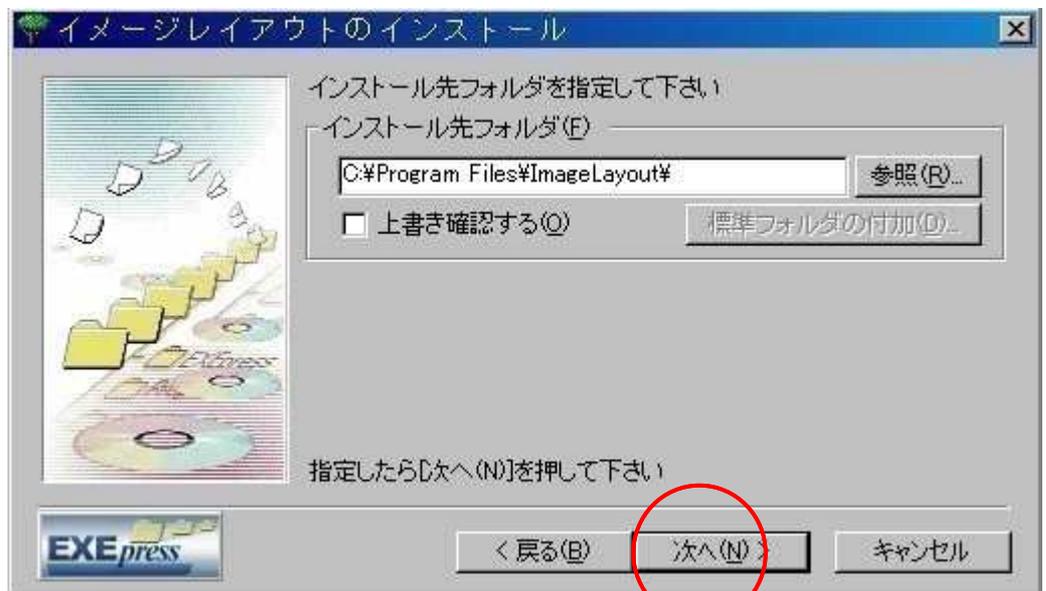


「同意する」ボタンを押します。

同意できない方は現金出納帳SPXを使用できません。



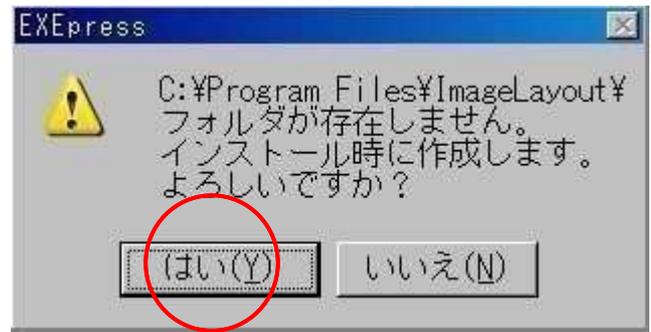
「次へ」ボタンを押します。



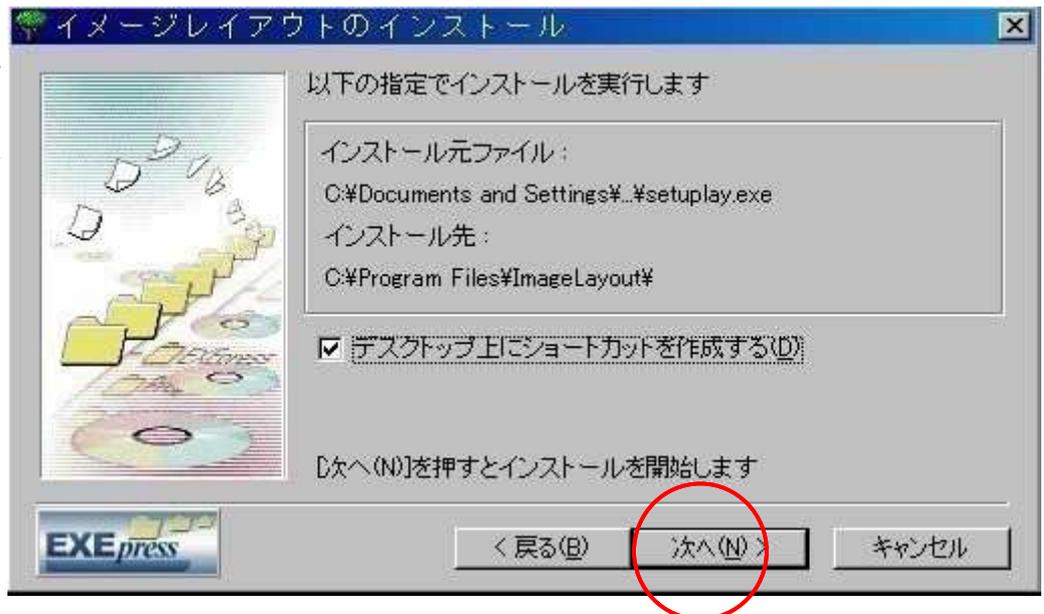
## 導入編 インストール(つづき)

新規にインストールする場合には左記のメッセージが表示されます。

「はい」ボタンを押して下さい。



「次へ」ボタンを押すとインストールが開始されます。



最終メッセージが表示されますから「OK」ボタンを押します。

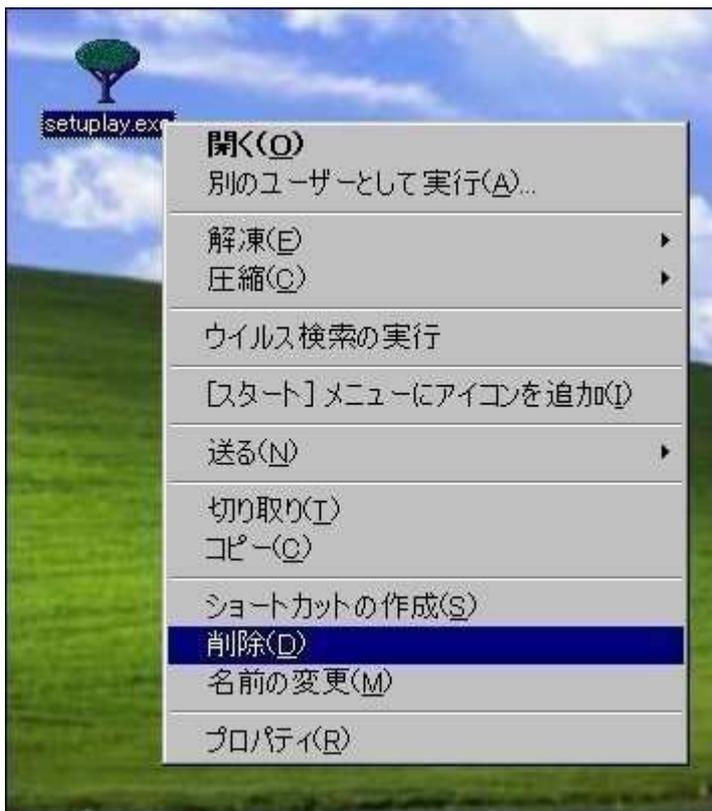


## 結果

デスクトップにはアイコンが作られました。



## インストールの後始末



ダウンロードアイコンを削除して下さい。

- 1) ディスクトップにある「緑木」アイコンを右クリックします。
- 2) 「削除」を選択します。

## 新しい文書をつくる

白紙の文書を画面に表示します。

何か文書が表示されていれば閉じて下さい。

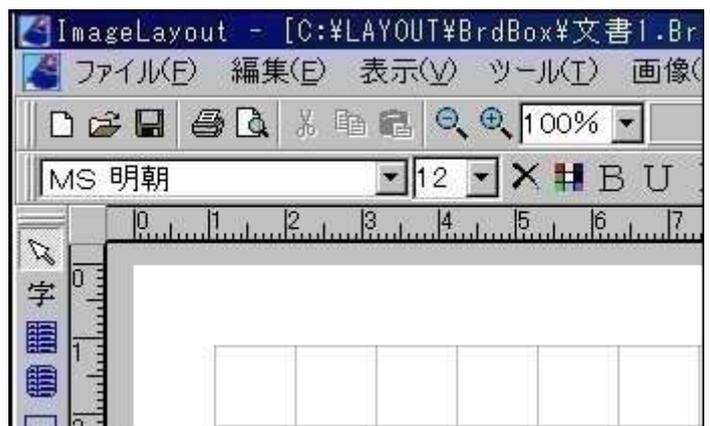


文書が1枚も無い状態で「文書の新規作成」ボタンを選びます。



## 結果

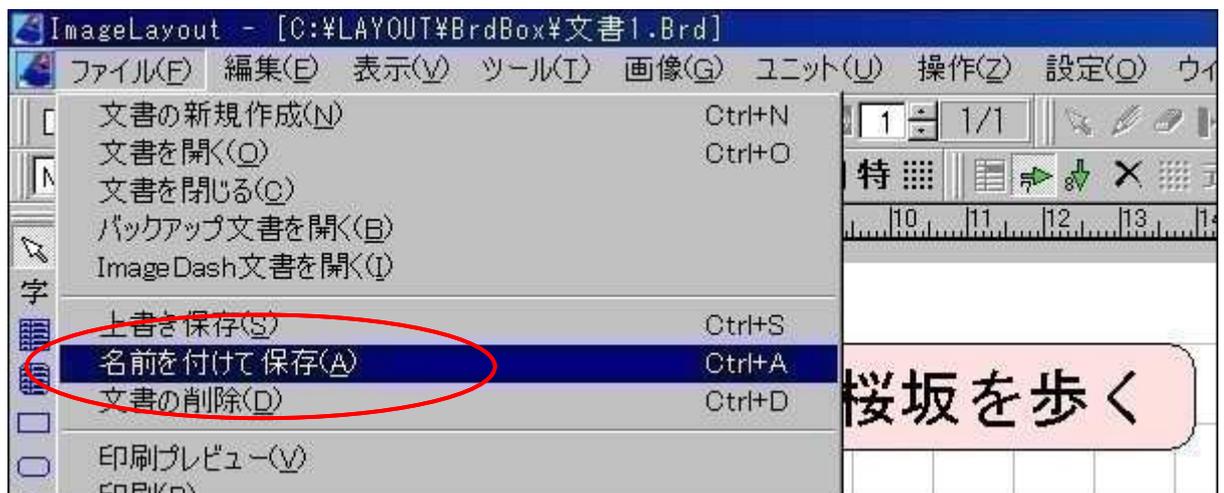
A4用紙の文書（文書1 .Brd）が新しく作成されました。



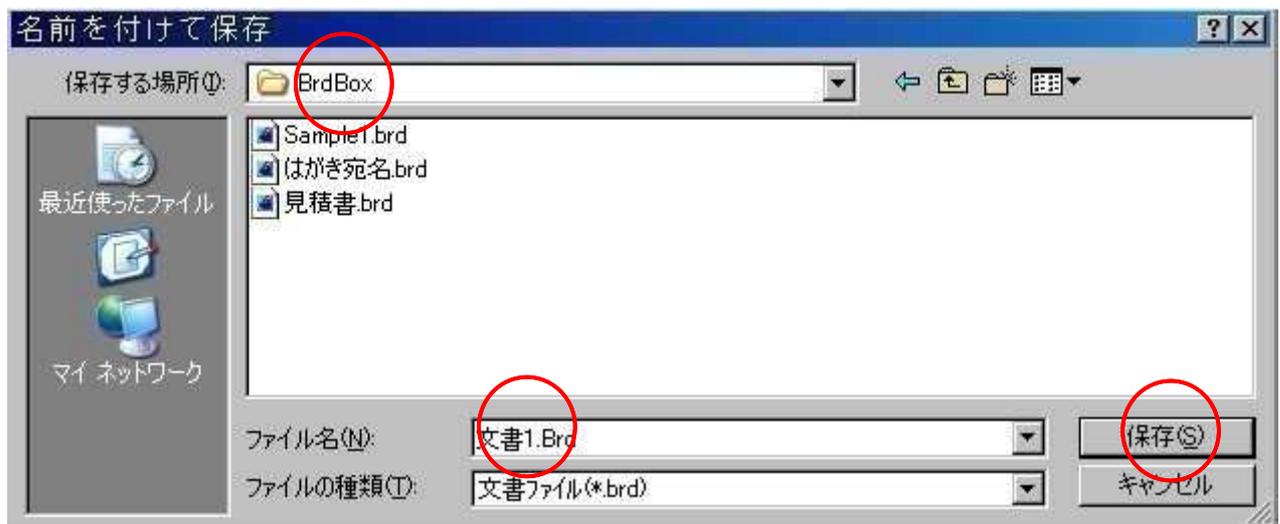
## 文書を保存する

「新規作成」した文書を初めてハードディスクへ保存します。

《ファイル．．．名前を付けて保存》を選びます。



保存する場所、ファイル名、保存ボタンの順で決定していきます。



**ファイル保存が理解できない初心者の方**、このまま保存ボタンを押して下さい。ファイル名は「文書1.Brd」で保存されます。

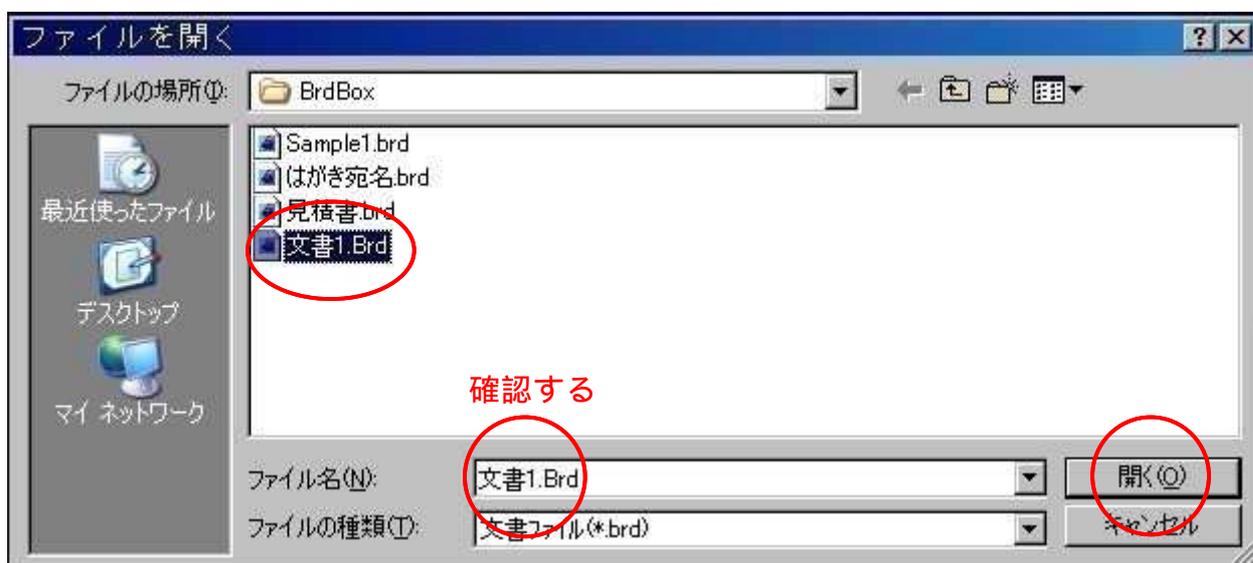
## 前回の文書を画面に表示させる

前回保存した文書内容を変更するために読み込みます。

《ファイル．．．文書を開く》を選びます。



「文書1.Brd」をクリック、ファイル名を確認、開くボタンを押します。



結果．．．前回保存した「文書1」が表示されました。



## 前回の文書を保存する

画面にある前回文書を保存します。

「上書き保存」ボタンを選びます。



結果・・・「ピンポン」という音が響き、保存完了を知らせてくれます。

### ヒント

初期設定では保存時にエラーチェックをしています。従いまして大きな文書を保存するには相応の時間が必要です。

保存時間を短縮するには《ファイルオプション・・・保存時にエラーチェックをする》をはずして下さい。ただし、文書消失のリスクは増大します。

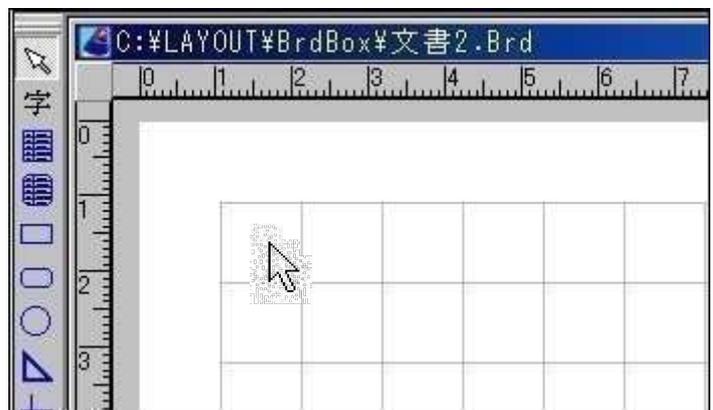
# 文字枠をつくる

文書の基本となる文字枠を作ってみます。

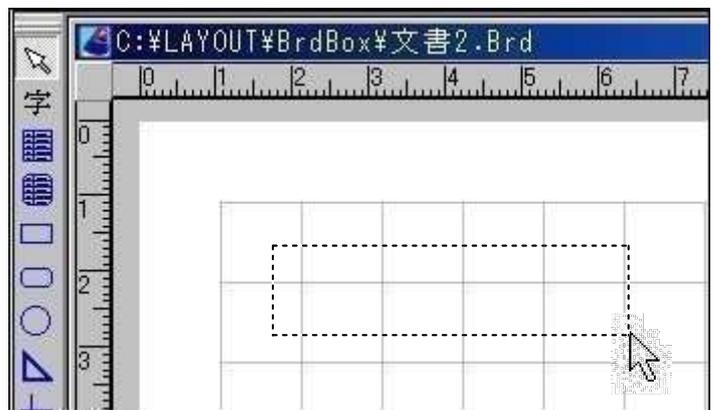
「文字枠の作成」ボタンを選択。



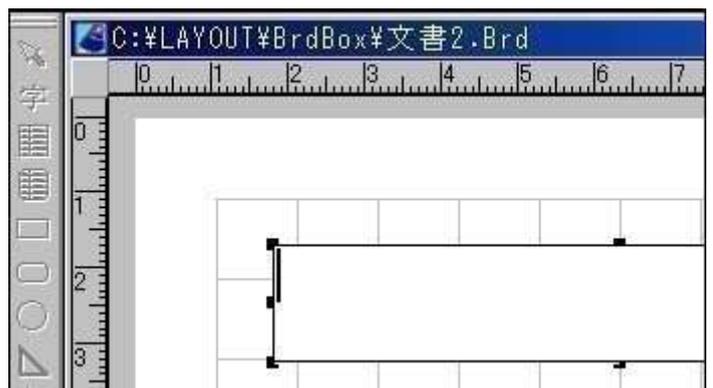
好みの位置でマウス左を押します。



マウスを右下へドラッグ、好みの位置で放します。



カーソルが点滅しますから文字を手入力します。



次ページへつづく  
↓

## 文字枠をつくる（つづき）

文字が完成したなら文字枠以外のどこかをクリックするか〔Esc〕キーを押して下さい。



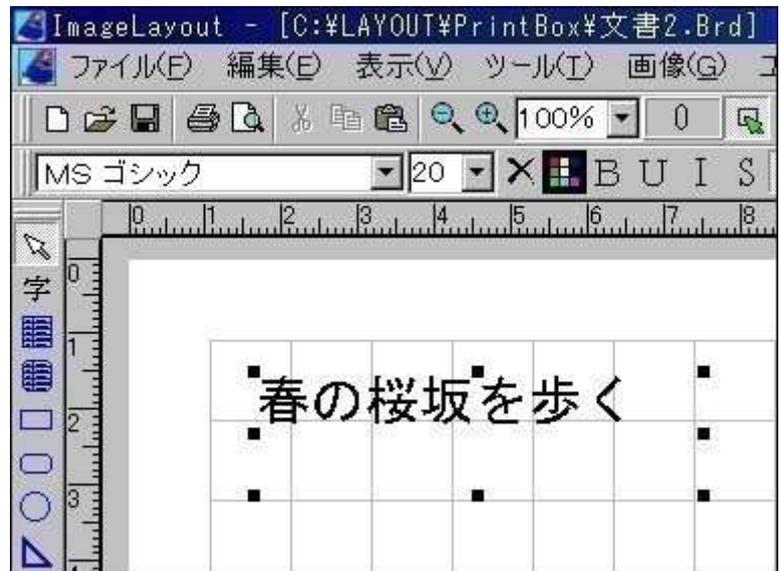
**結果**  
完了しました。



## 文字枠を消す

不要となった文字枠を消します。

文字枠をクリックし黒子を 8 個表示させます。



《編集...削除》または [Delete] キーを押します。



**結果**  
削除完了しました。



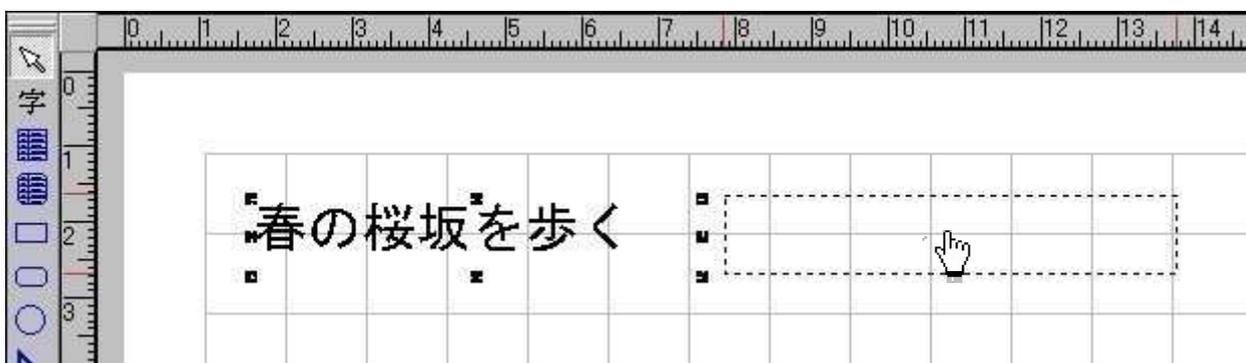
## 文字枠を移動する

文字枠を右方へ移動してみます。

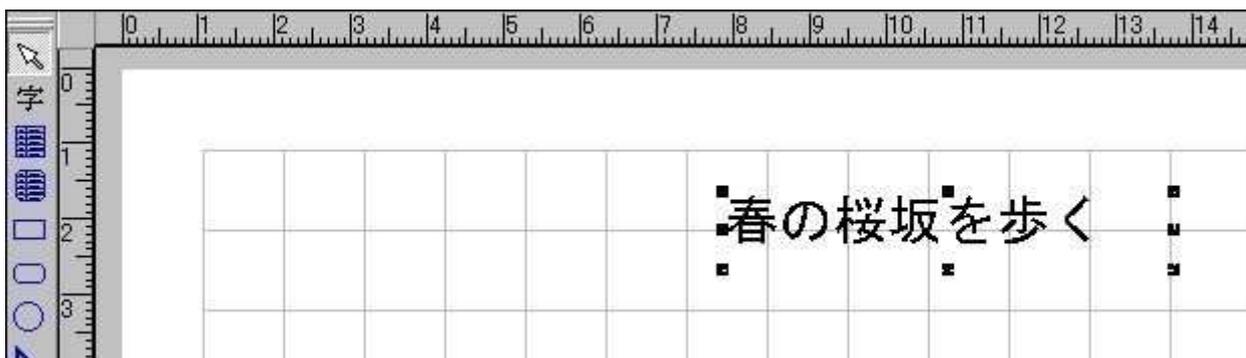
文字枠をクリックし黒子を 8 個表示させます。枠が点線となります。



ドラッグすると点線枠のみが移動します。



好みの位置でマウスを放します。



## 文字枠を拡大する

文字枠を大きくしてみます。



文字枠をクリックし黒子を 8 個表示させます。

マウスカursorを右側黒子に合わせてカーソル形が変化します。

マウス左を押します。



マウスを右方へドラッグします。



マウスを放します。

高さを広げるには上下中央の黒子をご利用ください。



幅、高さを同時に広げるには角の黒子を拡げて下さい。



## 文字枠外周線を描画する

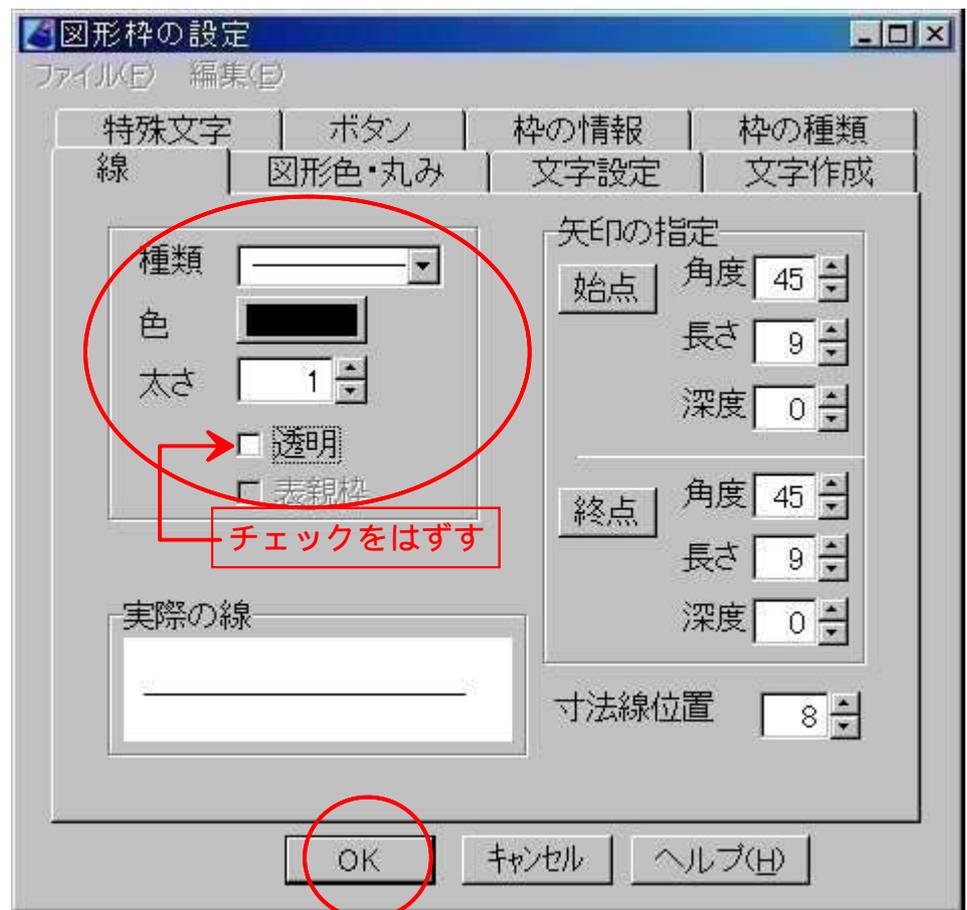
文字枠をクリックし8個の黒子を表示させます。

《設定 . . . 図形枠の設定》を選びます。



透明チェックをはずします。  
線の種類・色・太さを決定します。

設定完了後「OK」ボタンを押します。



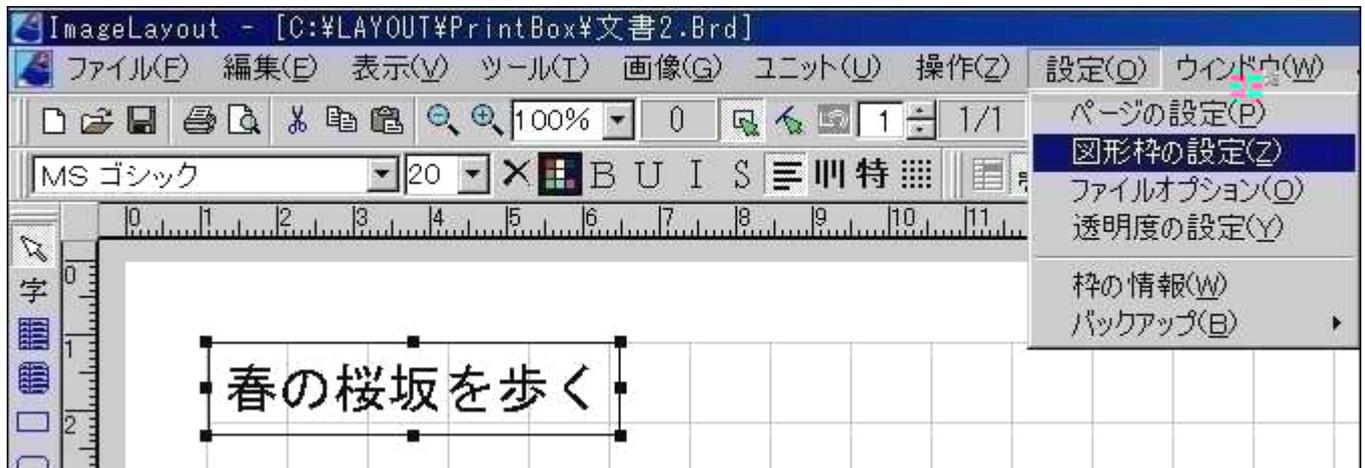
**結果**  
枠線が完成しました。



## 文字枠背景に色をつける

文字枠をクリックし8個の黒子を表示させます。

《設定．．．図形枠の設定》を選びます。



「図形塗色」をクリックすると「カラーパレット」が開くので色を決定します。



### 結果

指定色で文字背景が塗りつぶされました。



## 文字配置を変更する

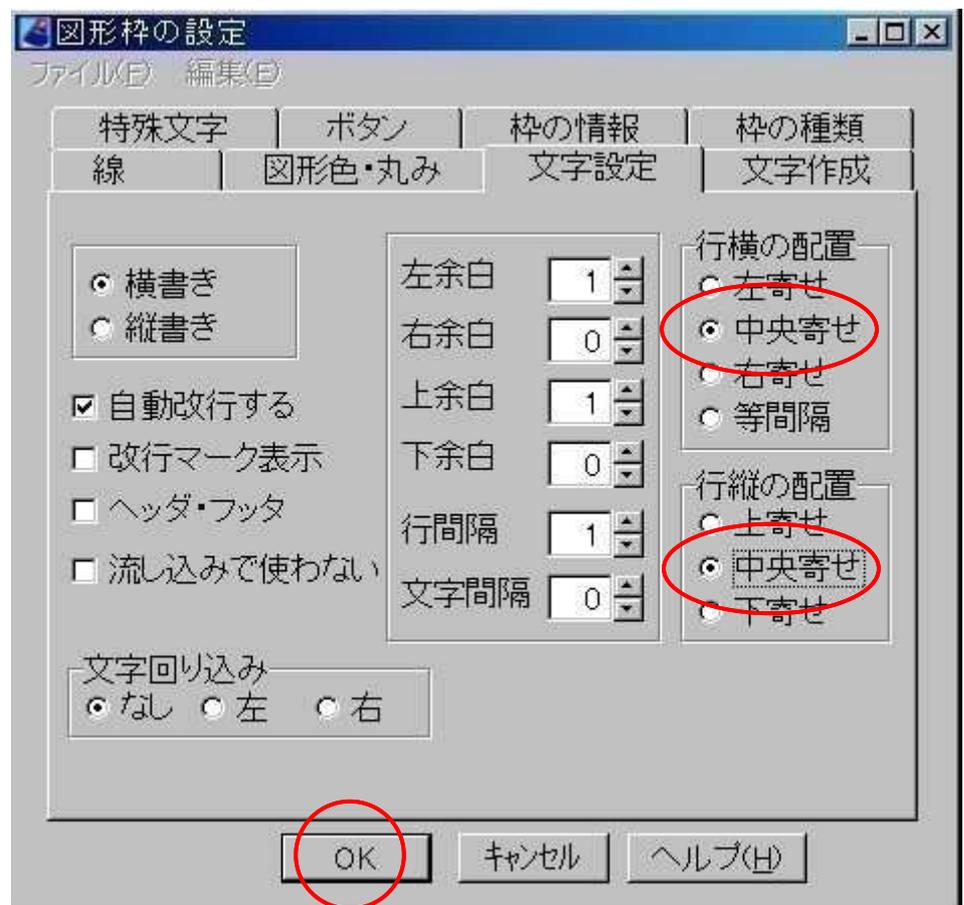
文字を枠中央に配置してみます。

「文字間隔や余白を設定」ボタンを選択。



配置を中央寄せに変更します。

OKボタンを押します。



### 結果

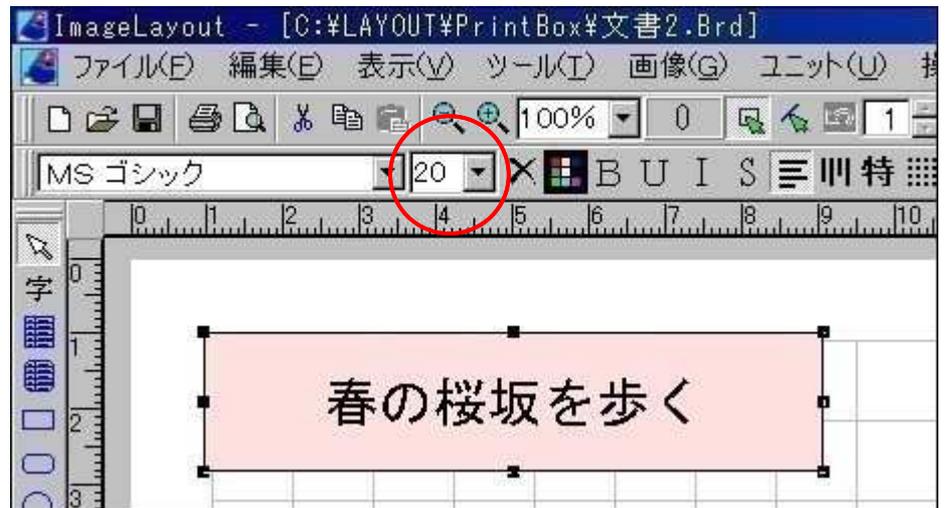
左右上下とも中央に配置されました。



## 文字のサイズ、色を変更する

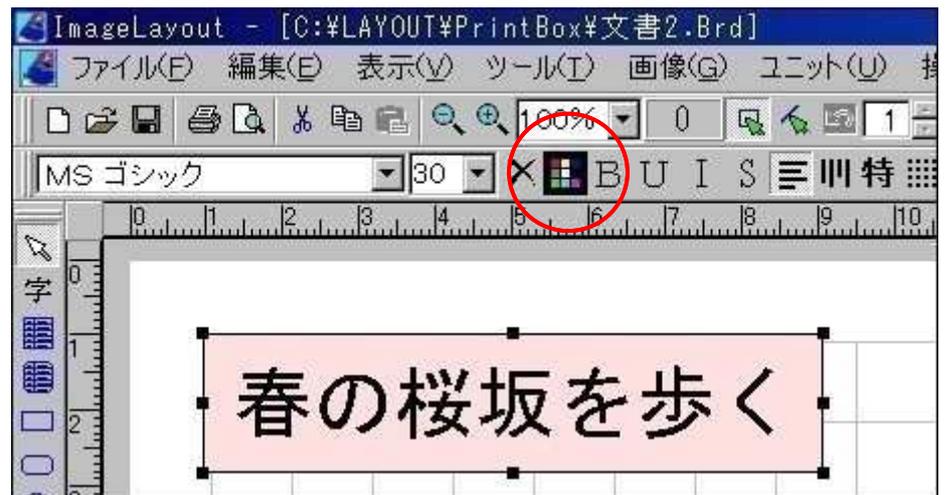
文字の大きさを30ポイントに、色を青に変更してみます。

「文字のフォントサイズ」を30に変更します。



結果・・・30ポイント文字に変更されました。

「文字の色」ボタンをクリックし青に変更します。



結果・・・30ポイント、青色に変更されました。



# 標準文字を影付文字に変更する

ぼかし影に変更してみます。

「特殊・装飾文字」ボタンを選択。



「ぼかし影」を選び、必要に応じて他の設定を変更します。

設定完了ならOKボタンを押します。



**結果**  
ぼかし影が完成しました。

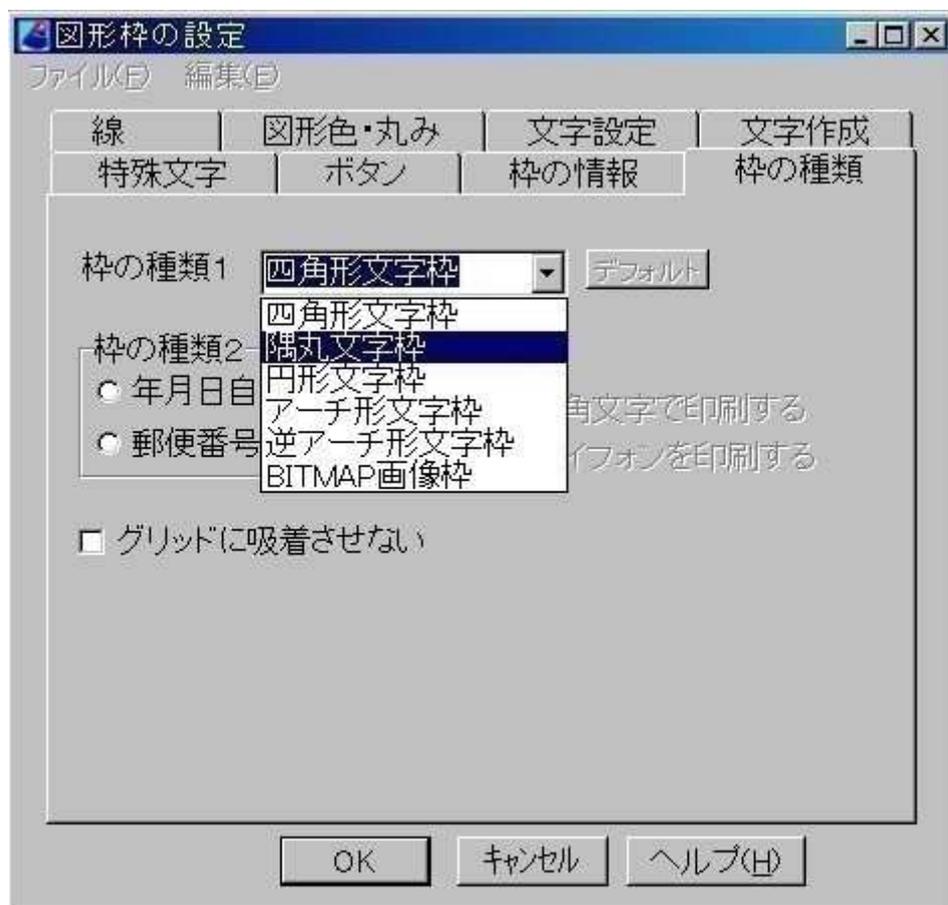


## 四角形枠を隅丸枠に変更する

「図形枠の設定」を選びます。



枠の種類で「隅丸文字枠」を選びます。



**結果**  
隅丸文字枠が完成しました。



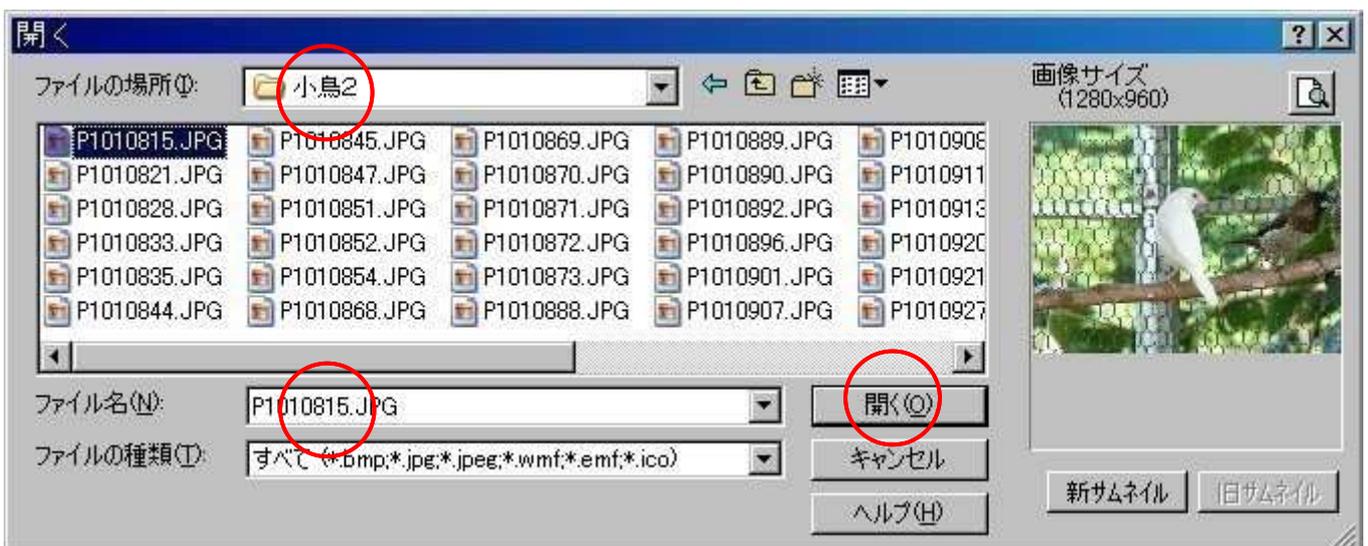
## 画像を文書に貼り付ける

文書中の好みの場所に画像を貼り付けてみます。

《画像．．．画像を開く》を選びます。



「ファイルの場所」を変更し、必要な画像をマウスで選択します。  
画像が決まったなら「開く」ボタンを押して下さい。



### 結果

画像は文書の左上に表示されました。  
好みの位置に移動して下さい。

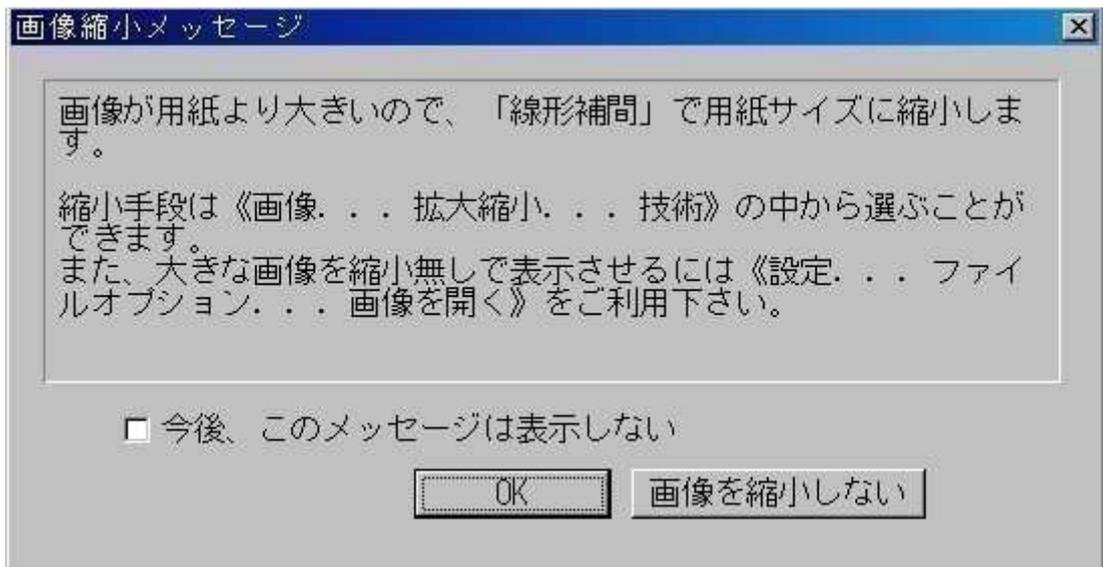
大きな画像の場合は次ページをご覧ください。



画像を文書に貼り付ける（つづき）

### 画像が用紙より大きい場合

以下のメッセージが表示されます。

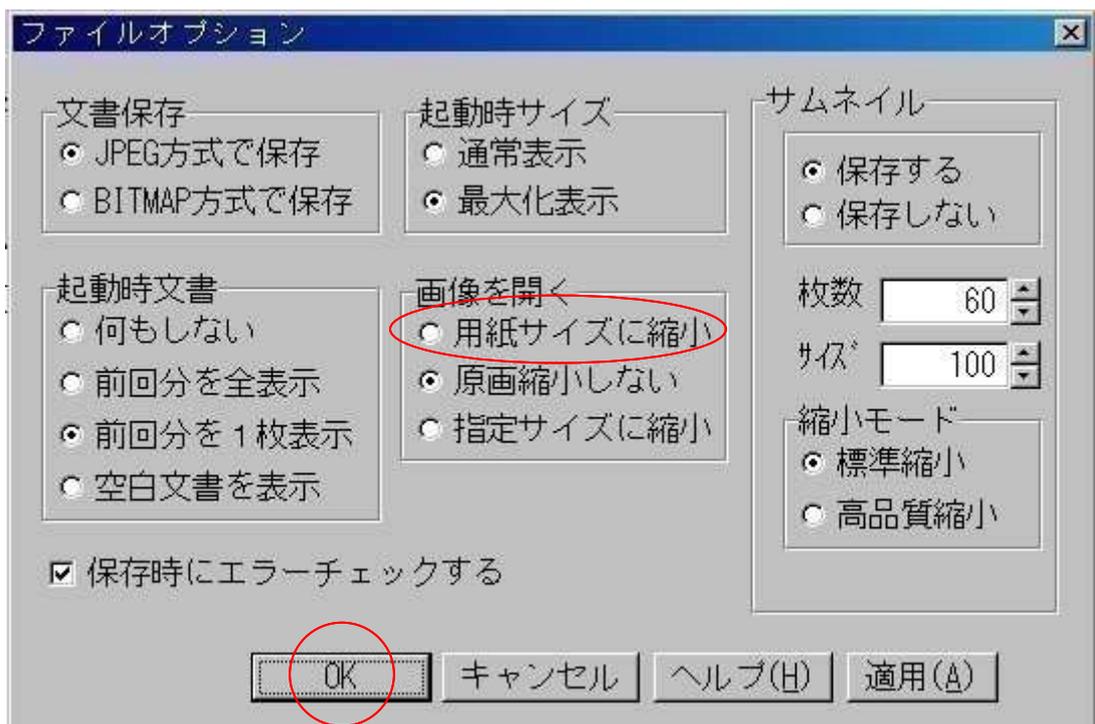


画像を縮小したくない場合は「画像を縮小しない」ボタンを押して下さい。原画サイズ画像が納まるよう用紙が拡大します。

### 拡大された用紙サイズを元に戻すには

《設定...ファイルオプション》を選択します。

《画像を開く...用紙サイズに縮小》にチェックを入れます。



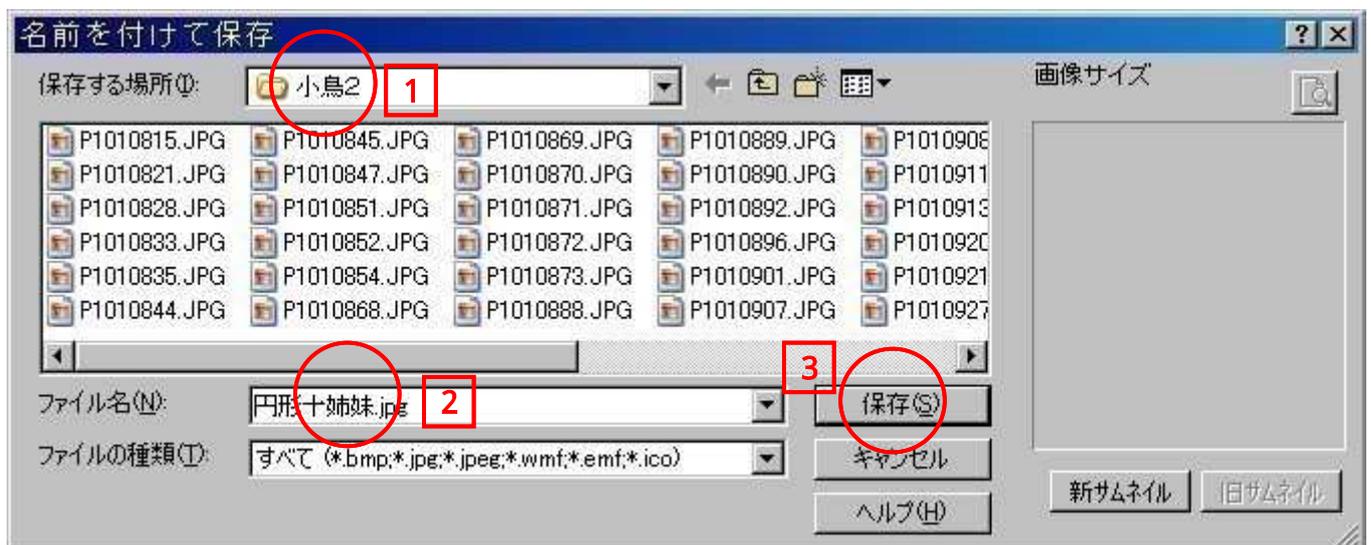
## 画像だけを保存する

画像をクリックし黒子を 8 個表示させます。

《画像 . . . 画像を保存》を選択します。



「保存する場所」と「ファイル名」を正しくし、保存ボタンを押します。



## 画像を拡大・縮小する

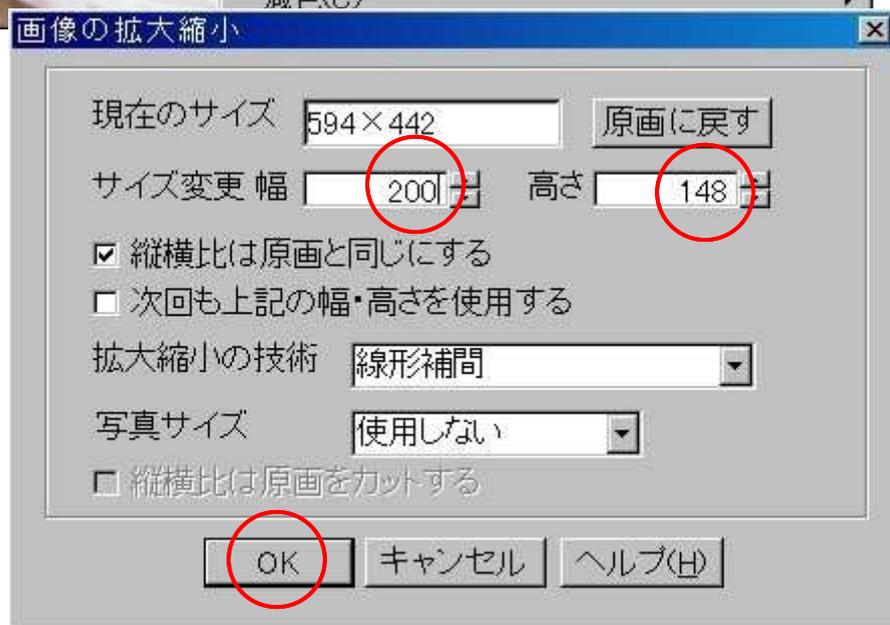
594×442の画像を200×148に縮小してみます。

画像枠に黒子を表示させ《画像．．．拡大縮小》を選びます。



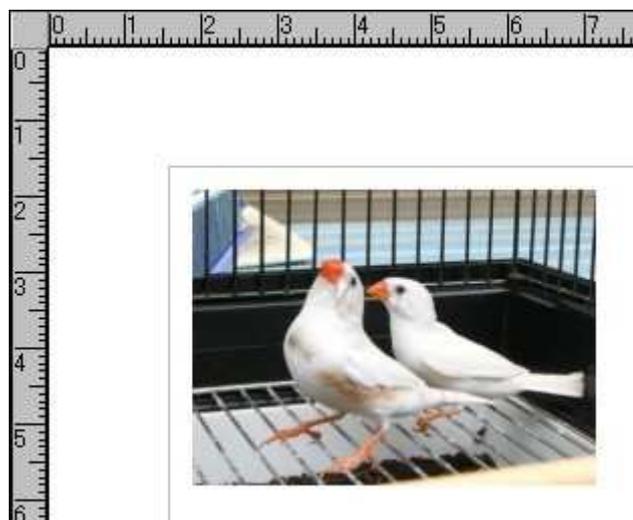
縮小サイズを決定します。

「OK」ボタンをおします。



### 結果

200×148の画像が完成しました。



## 画像に影を付ける

画像にぼかし影を付けてみます。

画像を文書に表示させます。詳細は「画像を文書に貼り付ける」をご覧ください。

画像をクリック、黒子を  
8個表示させます。

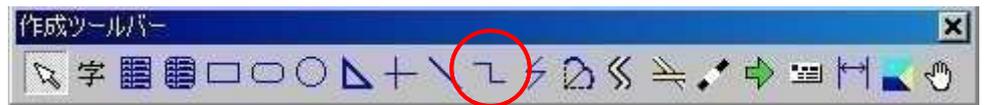
《編集...ぼかし影》  
を選択します。



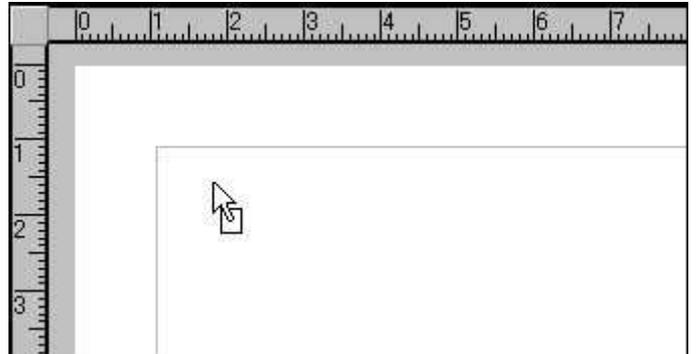
**結果**  
ぼかし影付き画像が完成しました。

# 中折れ線をつくる

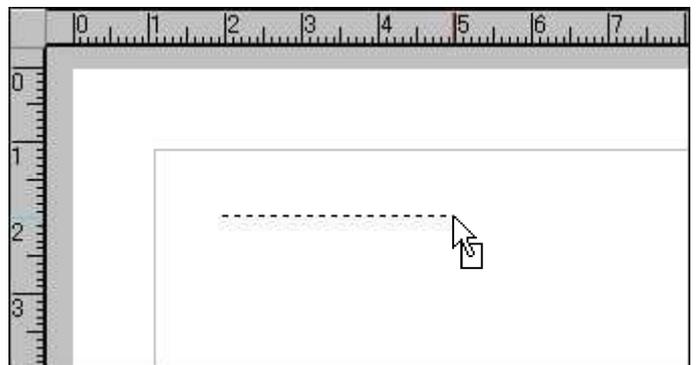
「中折れ線」を選びます。



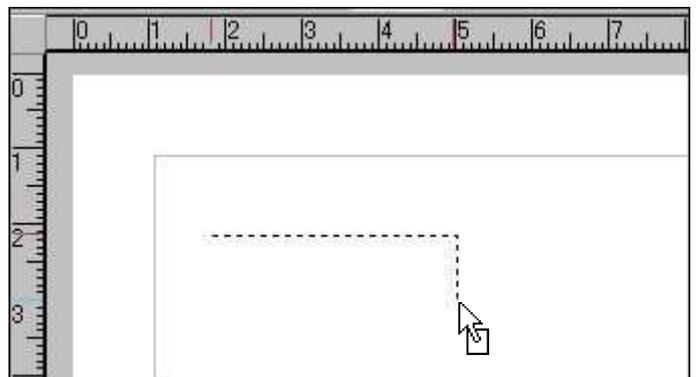
好みの位置でマウス左を押します。



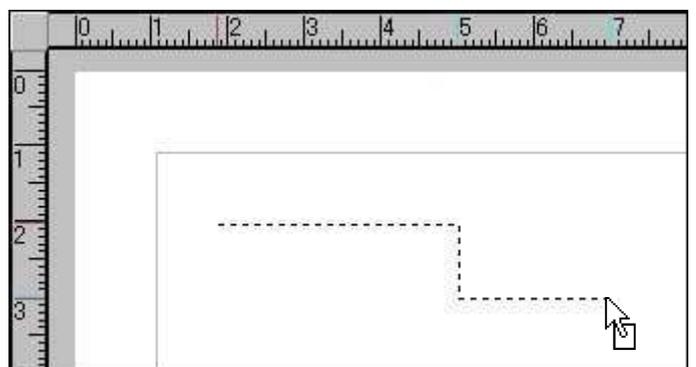
マウスを押したまま右方へドラックし、好みの位置で放します。



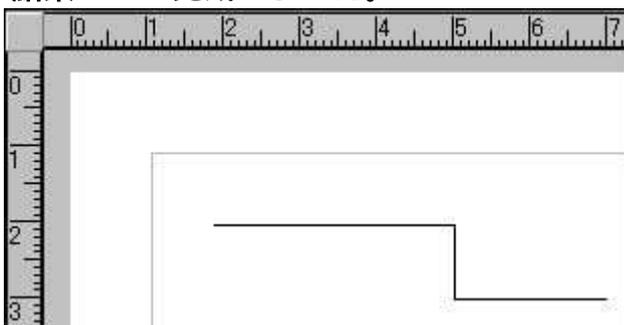
マウスを放したままで下へ移動、好みの位置でマウスを押します。



マウスを押したまま右方へドラックし、好みの位置で放します。



結果・・・完成しました。

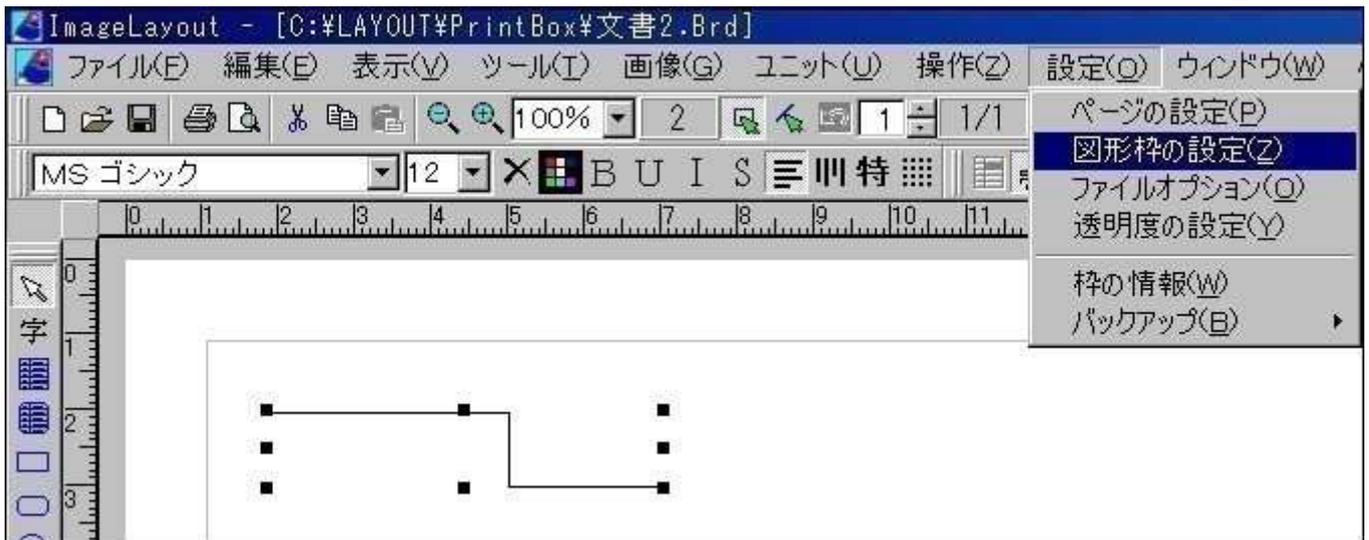


## ヒント

水平・垂直線は〔Shift〕を押したまま引いて下さい。

# 中折れ線に矢印を付ける

《設定 . . . 図形枠の設定》を選びます。

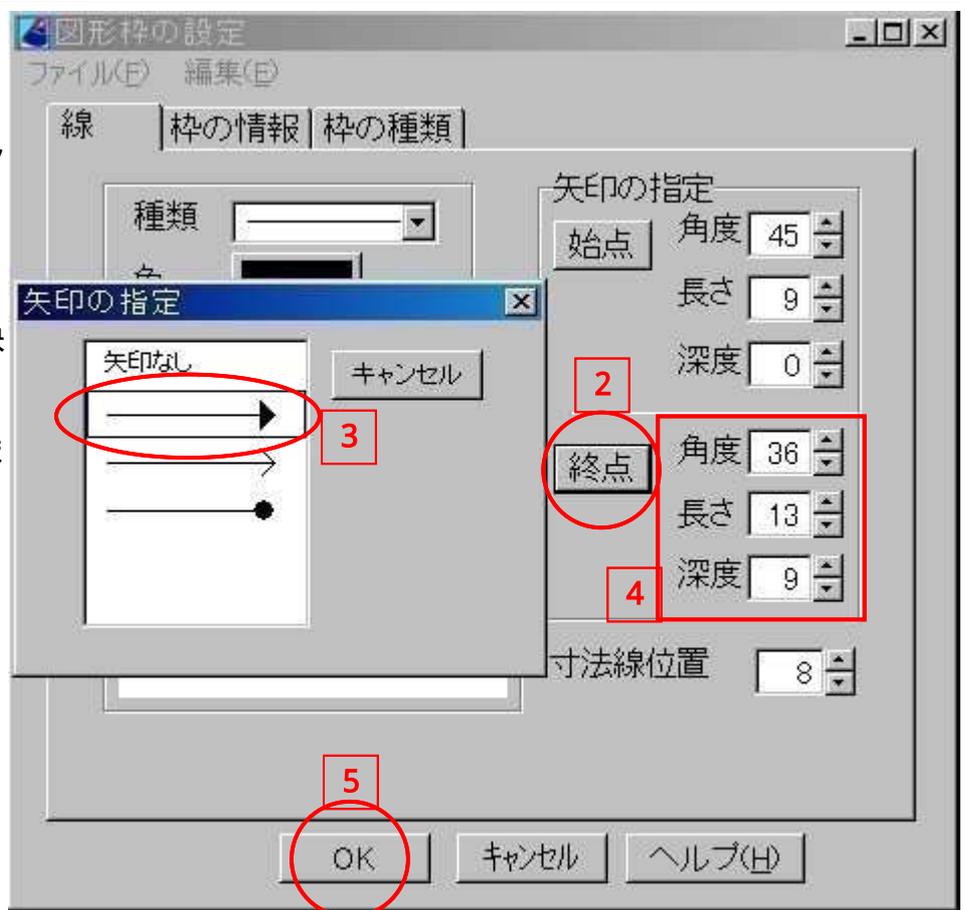


「終点」ボタンを押します。

矢印を選びます。

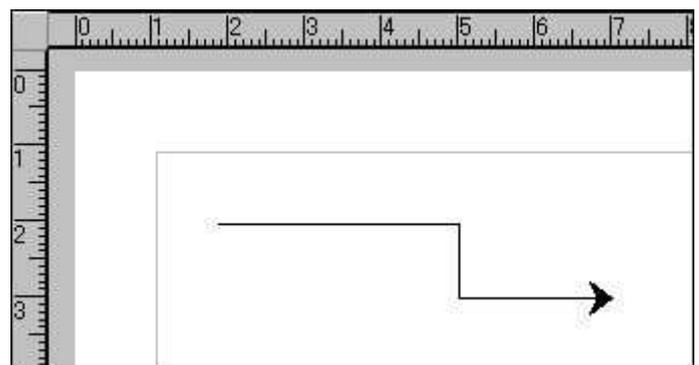
角度、長さ、深度を決定します。

「OK」ボタンを押します。



## 結果

中折れ線の右端に矢印が付きました。左端に付ける場合は で「始点」を選んで下さい。



## 枠をコピーする

画像枠を右隣にコピーしてみます。

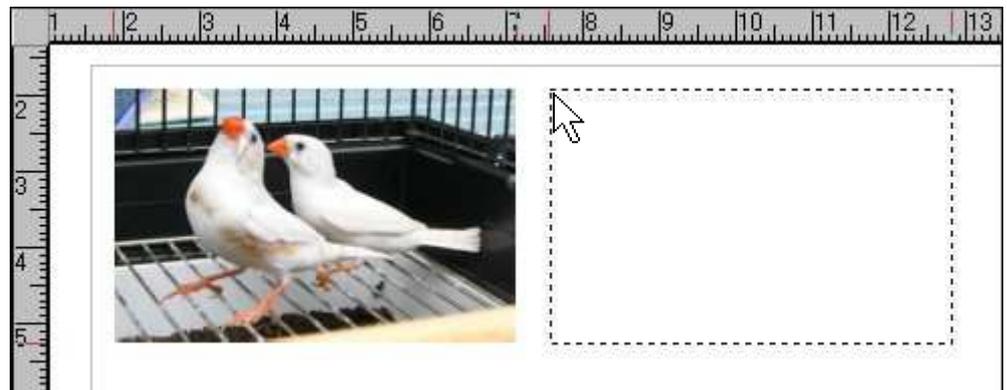
コピーする画像に黒子を表示させ《編集...コピー》を選びます。



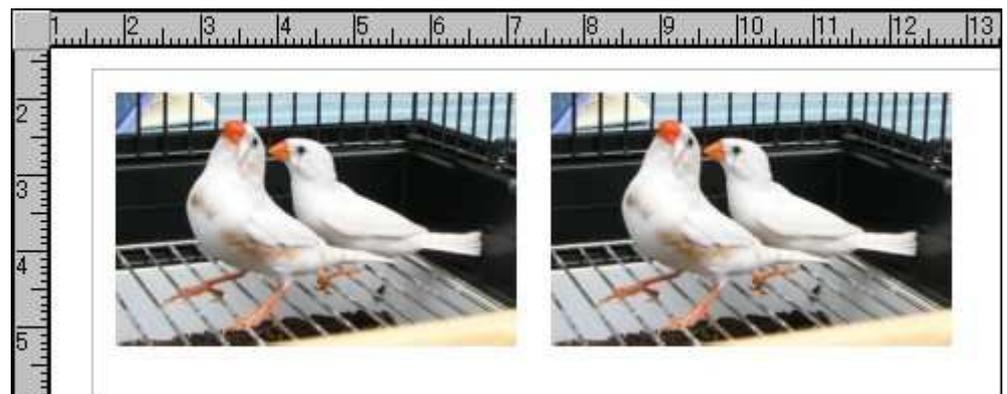
《編集...コピー》を選びます。



四角の点線枠が表示されますから好みの位置に移動後、マウスクリックします。

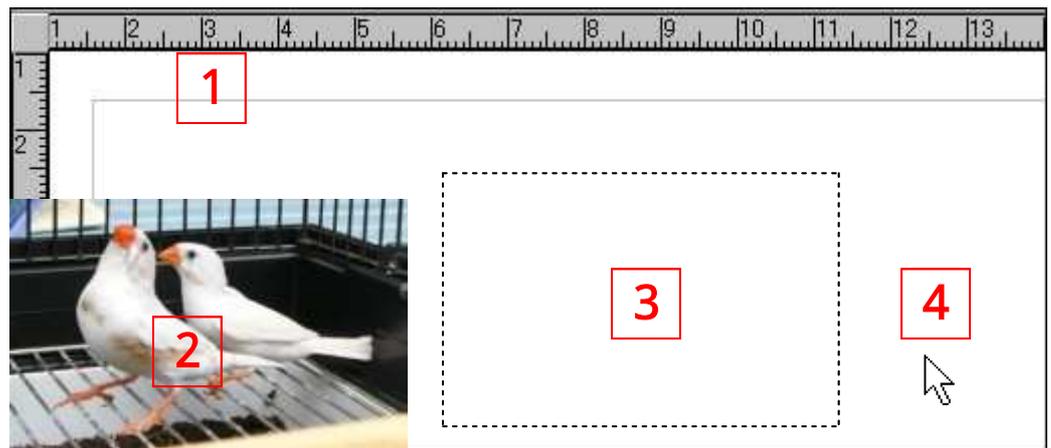


**結果**  
完了しました。

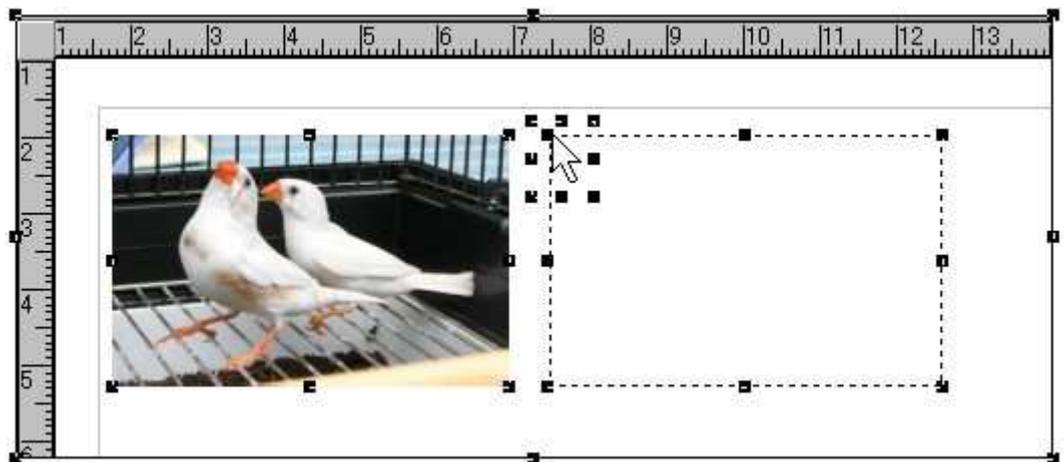


## 複数枠を一つにまとめる（グループ化）

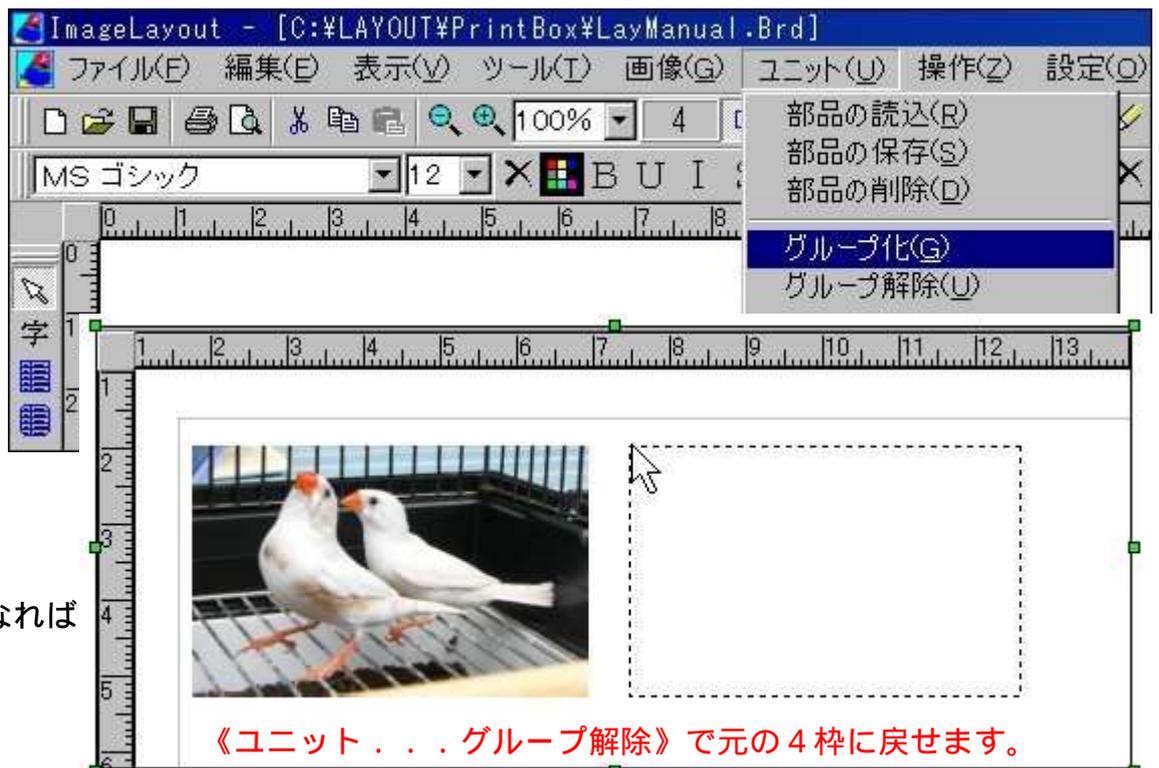
下の4種類をグループ化し1個の枠にしてみます。



4枠を所定の位置にセットし〔Shift〕キーを押したまま各枠をクリックします。



《ユニット．．．グループ化》を選びます。



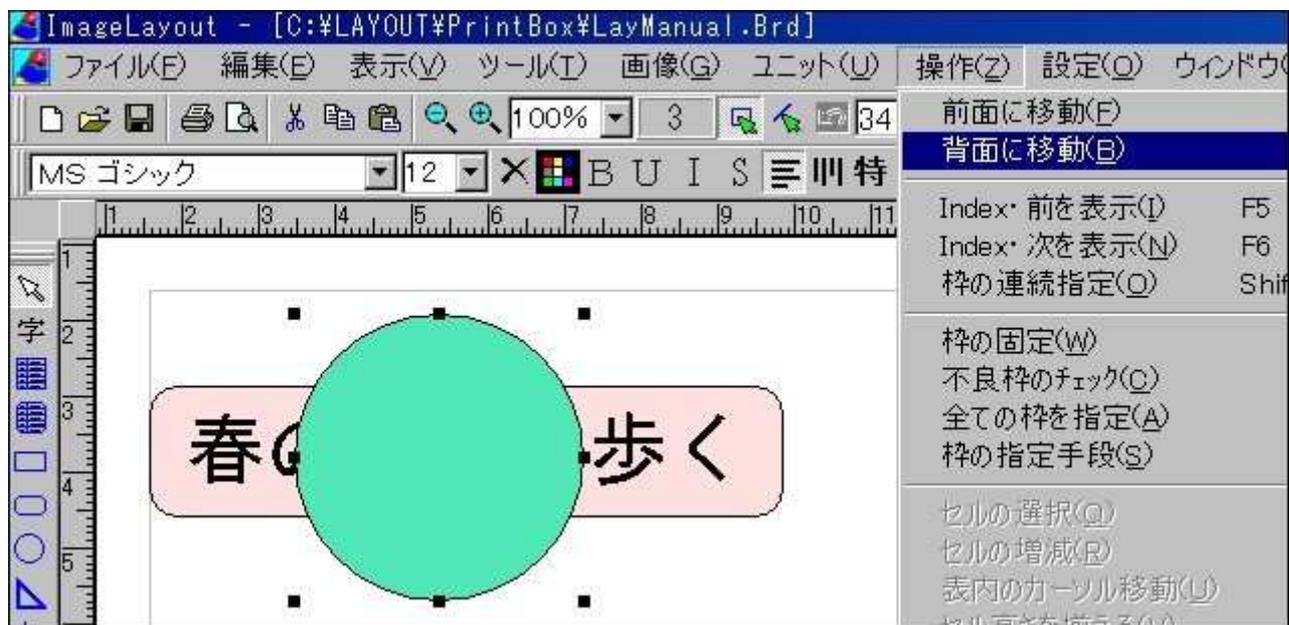
**結果**  
緑の黒子となれば  
完成です。

《ユニット．．．グループ解除》で元の4枠に戻せます。

## 背後に隠れている枠を見えるようにする

円形枠と文字枠を入れ替えて文字が見えるようにします。

円形枠に黒子を表示させ《操作...背面に移動》を選びます。



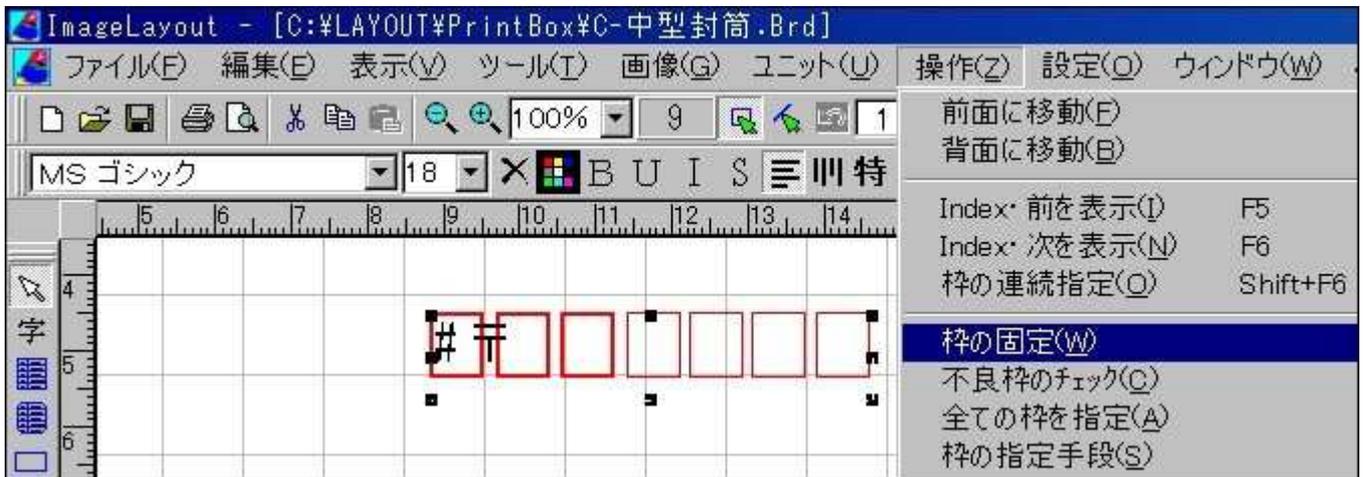
**結果**  
枠の入れ替えが完了しました。



## 枠を固定し動かないようにする

マウスで触れるたびに枠が動いてやりきれない。そんな場合にご利用下さい。

黒子を表示させ《操作 . . . 枠の固定》を選びます。



### 結果

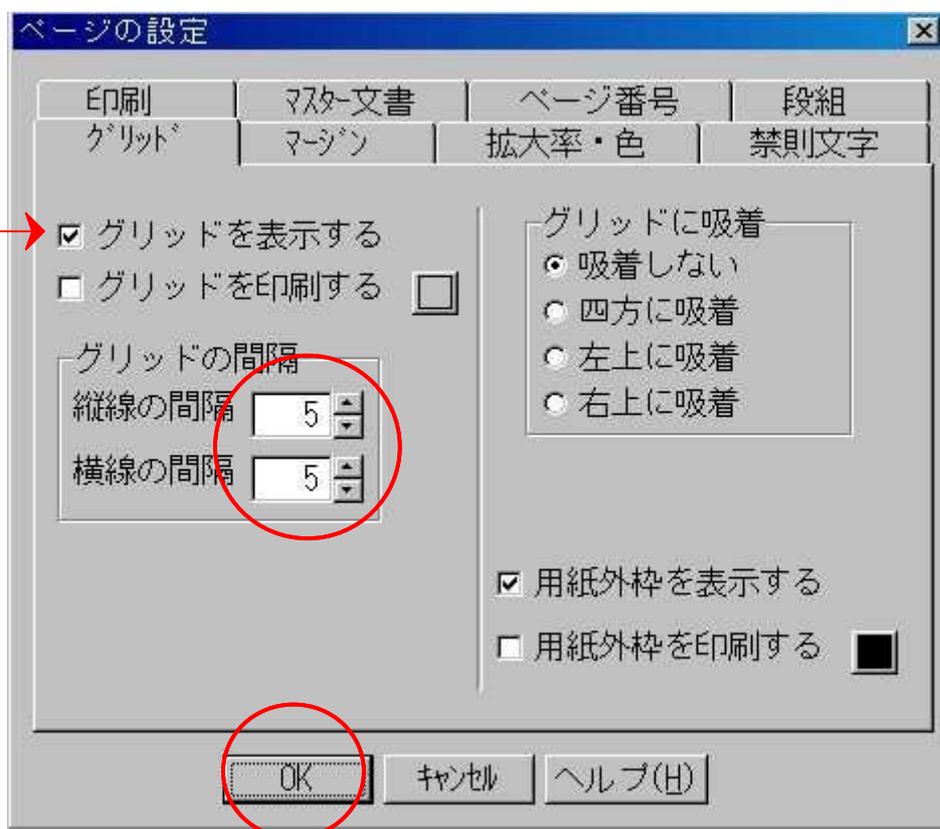
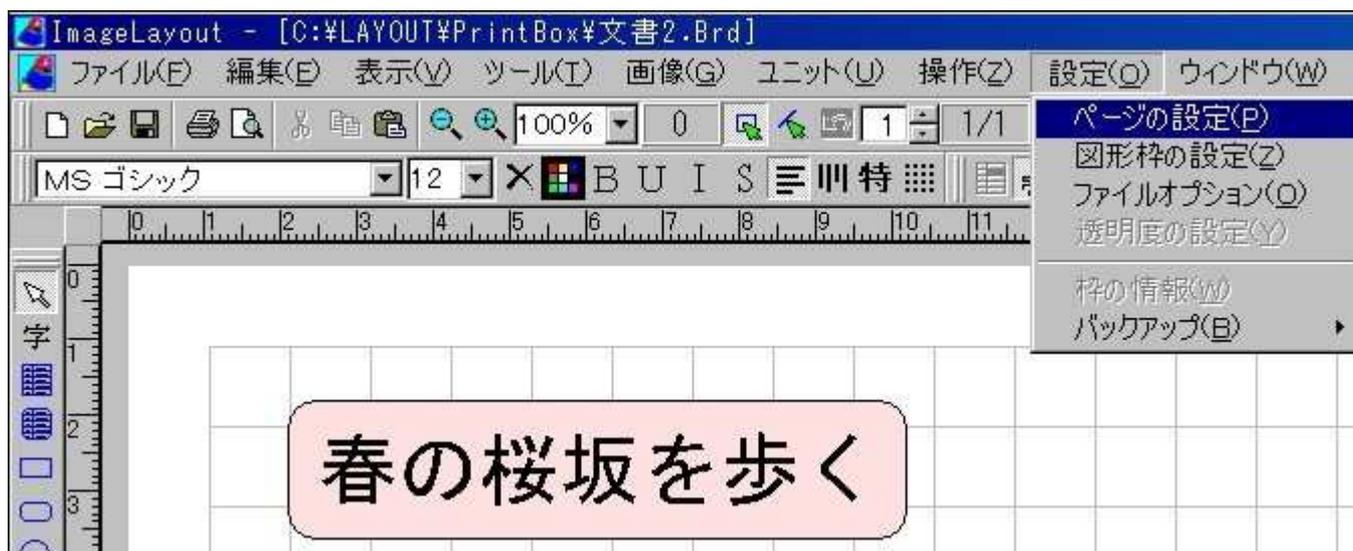
どのような手段でも移動することはできなくなりました。

もう一度《操作 . . . 枠の固定》を選ぶと解除されます。

## グリッド（用紙縦横のグレー線）を変更する

線の間隔を5ミリにしてみます。

《設定... ページの設定》を選びます。



「グリッドの間隔」  
を5に変更します。

「OK」ボタンを押し  
ます。

### 結果

グリッドが5ミリ間隔  
となりました。

グリッドを消したい  
場合は

このチェックを  
はずして下さい。



## 用紙マージン（余白）を変更する

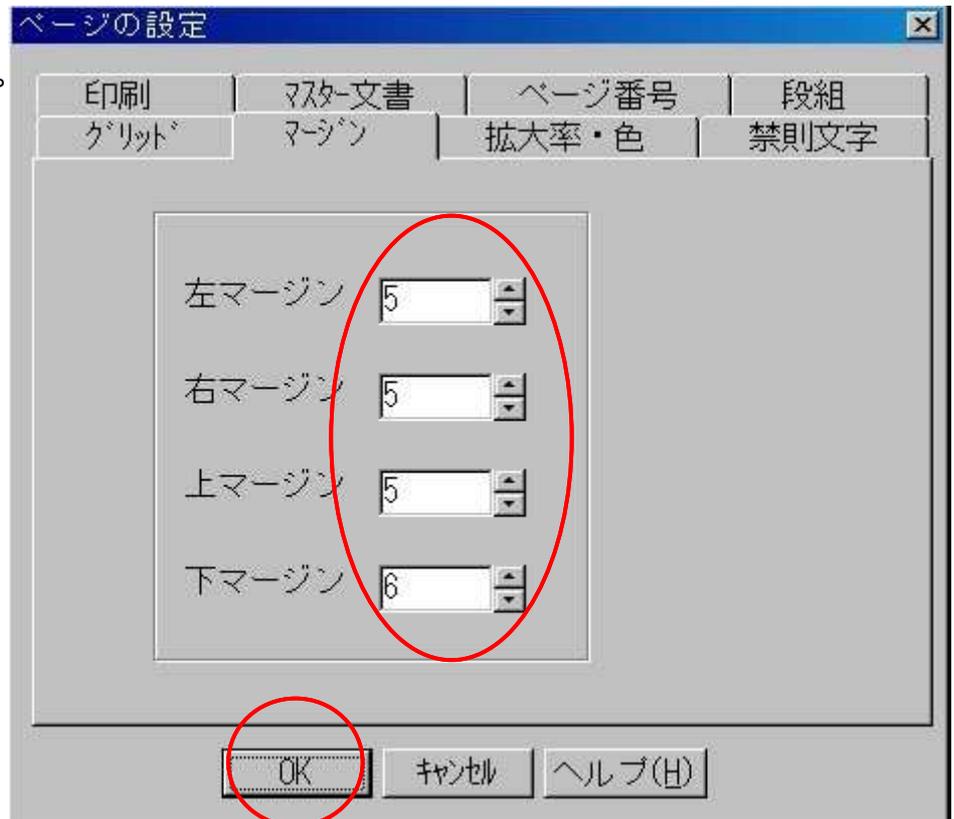
マージンを10から5ミリに変更してみます。

《設定... ページの設定》を選びます。



マージンを5に変更。

「OK」ボタンを押します。



結果

マージンが5ミリとなりました。



## ツールバーを移動する

作成ツールバーを移動してみます。

標準ツールバーの場合

フォントツールバーの場合

作成ツールバーの場合

作成ツールバーの先端でマウスを押し、右方へドラックします。



好みの位置でマウスを放します。



結果・・・左端にあった作成ツールバーは右方へ移動しました。  
元へ戻す場合はここ をドラックして下さい。

